

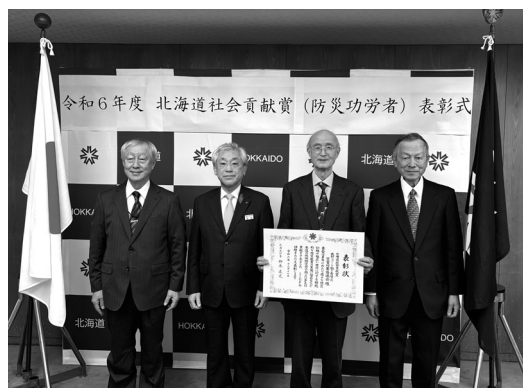
地域防災活動の推進などに貢献

27区自主防災組織が令和6年度道社会貢献賞

鹿部町の自主防災組織「鹿部リゾート駒ヶ岳噴火災害対策協議会」（中田昭美代表）が、地域防災活動の推進や防災意識の向上に貢献した防災功労者や団体を表彰する北海道社会貢献賞（防災功労者）に選ばれました。

鹿部リゾート駒ヶ岳噴火災害対策協議会は、平成29年に発足。町外からの移住者が大勢を占める地域で高い防災意識を持ち、広報誌「噴対協ニュース」を定期的に発行するとともに、町の補助金制度を活用して「避難ハンドブック」や「噴火防災豆知識」を作成・配布するなど、北海道駒ヶ岳噴火災害を想定した地域防災活動に貢献してきました。

表彰式は、昨年12月17日に北海道庁で行われ、浦本副知事から表彰状と盾が授与されました。



避難所の確保・要配慮者の対応などで協力 町と阪急交通社が災害時協定

町と株式会社阪急交通社は1月10日、「災害時の協力に関する協定」を締結しました。

阪急交通社は、東日本大震災や能登半島地震など、多くの災害を支援してきた実績があり、日本海溝沿いで発生する大津波や北海道駒ヶ岳の大規模噴火により、鹿部町民が町外に避難するような場合、町からの要請に基づき、町外の民間宿泊施設等を活用した避難所の確保や要配慮者の対応などで協力が期待できます。

町民の健康増進、サービス向上へ

町と明治安田生命保険相互会社が連携協定

町と明治安田生命保険相互会社は1月20日、町民の健康増進や町民サービスの向上を図るため、包括連携協定を締結しました。

今後は緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域のニーズに迅速かつ適切に対応していきます。

連携事項

- ①地域の活性化や市民サービスの向上に関する事項
- ②産業や観光の振興に関する事項
- ③地域の安全・安心に関する事項
- ④福祉に関する事項
- ⑤文化芸術や女性活躍推進に関する事項

